

体操競技専門部の対策

【参加者について】

1. 参加にあたっては、(別紙5) 同意書を作成し、保護者の同意を得ること。同意書は、監督が回収し、最低1か月は各学校で保管をすること。
2. 入場は選手・部員・監督・引率・コーチ、応援者、競技役員・来賓等のみとする。応援者は選手1名につき2名とする。
3. 大会参加者は、(別紙1) 体調記録表と(別紙6) 行動履歴書を大会2週間前から記入すること。(別紙6は任意) また、選手・部員・コーチは、試合当日に(別紙1) を監督に提出すること。その他の参加者は各自保管とする。(大会後1ヶ月保管)
監督は、(別紙1) で選手・部員の状況を確認し、コーチの状況とともに(別紙2) 学校同行者体調記録表にまとめ、本部に提出すること。
応援者については、当日、代表者がとりまとめ、(別紙4) 応援者(保護者等) 体調記録表を受付に提出すること。体調不良者は参加を認めない。

※ 参加校(朝、受付に提出)

- 学校同行者体調記録表(別紙2) ←選手・部員・監督・引率・コーチ

※ 応援者(朝、受付に提出)

- 応援者(保護者等) 体調記録表(別紙4) ←代表者がとりまとめて受付

4. マスクを着用すること。ただし、高温多湿の環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるため、人と十分な距離(2m以上)が確保できる場合と競技中の選手については、マスクを外してよい。
5. 更衣室の利用は密にならないよう少ない人数で利用し、長居しないよう気をつけること。
6. トイレに並ぶ場合は十分な距離(2m以上)を空けること。
7. 試合をしていない時は、観覧席にて十分な距離(2m以上)を保って観戦し、大声を出しての応援は控えること。
8. その他、三つの密「密閉・密集・密接」の回避や、「人と人との距離の確保」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策を各自しっかり行うこと。

【試合について】

1. 開閉会式は行わず、表彰式のみ行う。
2. 試合前・試合中・試合後には、競技場入口や器具周辺に設置している手指消毒液で手指の消毒を行うこと。また、試合終了のたびにこまめな手洗い・うがいを行うこと。
3. 試合開始前・終了後の挨拶は、できるだけ審判から1m以上離れて行うこと。
4. 試合中、監督・コーチやチームメイトとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。(試合中、自分が演技をしていないときは、極力マスクをするか、話をしない。)
5. 監督・コーチのアドバイスは、できるだけ対面せず前を向いて行う。対面で行う場合は、距離を取った上で行うこと。
6. タオルなど個人で準備するものはシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しをしないこと。
7. 器具や審判机上の消毒を定期的に行う。

【応援者について】

1. 人数は最大で選手1名につき2名まで認める。
2. 保護者の入れ替わりは認める。来場の際は、応援者(保護者等) 体調記録表(別紙4)を受付に提出すること。
3. 会場にいる間は、常に本部が配付したADカードを身につけること。ADカードがない場合は会場への入場はできない。(ADカードは、所属中体連の指導のもと、各参加校で事前に準備する)

【その他】

1. 感染防止のために本部が決めた措置を遵守し、その指示に従うこと。
2. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、県中体連事務局へ速やかに濃厚接触者の有無について報告すること。
3. 各記録表提出や、参加者が遵守すべき事項について、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。
4. 本大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。
5. 市民体育館は、入り口が数か所あるが、来場者は必ず3F正面入り口(体育館フロアの階)に設置してある体操競技専門部の受付を通して観客席へ行くこと。フロア横の階段やエレベーターから直接観客席にはいかないこと。